

中小企業ニュースレターのオフィス

件名：永続的な共有スペース。RecologyRateの支払い

2021年7月14日

親愛なる読者、

新しい発表に関する前回のニュースレターを見逃した場合は、[こちらでご覧いただけます](#)。いつものように、中小企業のオフィスは、私たちがこのパンデミックから回復し、再建するときに中小企業を支援し、サポートするためにここにいます。私たちのオフィスは完全に再開され、持ち込みや予約が可能になりました。サポートが必要な場合は、sfosb@sfgov.orgに電子メールを送信するか、[415-554-6134](tel:415-554-6134)に電話してください。また、oewd.org/covid19でリソースを確認することをお勧めします。

連帯して、

中小企業のオフィス

発表：

BOSは恒久的な共有スペース法を承認します

昨日、監督委員会（BOS）は、サンフランシスコで共有スペースプログラムを恒久的にするためにロンドンプリード市長によって導入された法律を満場一致で可決しました。恒久的なプログラムにより、企業は、単一の使いやすいアプリケーションポータルを介して、歩道、車道、道路、私有地、またはポップアップエンターテインメントで共有スペース許可を申請できます。このプログラムを長期的に持続可能にし、スポンサーの設計品質、アクセシビリティ、安全性を事前にサポートするために、市は企業が申請書を提出してから30日以内に市の機関からの承認を必要とします。、2020年11月に有権者によって可決された提案Hの要件に沿ったものです。恒久的な共有スペースプログラムには、より明確なパブリックエンゲージメントプロトコルが含まれているため、近隣の企業や住民は、道路や歩道が長期的にどのように使用されるかについて意見を述べています。Shared Spacesプログラムは、許可料の徴収を2022年6月まで延期します。

永続的な共有スペースプログラムの詳細については、[sf.gov / shared-spaces-future](http://sf.gov/shared-spaces-future)にアクセスしてください。

Recology SFレート支払い-7月30日までにアクションを実行してください

2017年の料金申請に関するRecologyの今年初めの発表と一致して、Recologyは適格なサンフランシスコの料金支払い者に支払いを行っています。2017年7月1日から2021年3月31日までの間にサンフランシスコでRecologyのアカウント（商業用または住宅用）をお持ちの場合は、**支払いを受ける権利があります**。

できるだけ早く支払いを受け取るには、顧客は電子メールまたはハガキで提供された一意のIDとPINを使用してwww.SFRatePayment.comにログインし、支払いを選択する必要があります。オプションには、小切手または電子決済が含まれます。電子決済の選択の締め切りは2021年7月30日です。7月30日の締め切りまでに支払い方法を選択しない場合、2021年8月6日にRecologyアカウントに記載されているアドレスに小切手が自動的に郵送されます。

支払い額は、アカウントの保有期間、料金期間中に支払った金額、サービスの種類など、さまざまな要因に基づいています。金額を表示するには、www.SFRatePayment.comにアクセスし、一意のIDとPINを使用してログインしてください。一意のIDとPINが記載された電子メール通知またははがきを受け取っていない場合は、Recologyの支払い管理者（855-654-0939）に連絡できます。彼らはデータベースであなたの記録を見つけるのを助けることができます。

サンフランシスコ中小企業の回復融資資金- NEW

以前に前回のニュースレターで共有されたロンドンプリード市長は、サンフランシスコの中小企業に0%の利子ローンを提供するように設計された新しいローンプログラムの立ち上げを[発表しました](#)。この新しいローンプログラムは、既存の救済プログラムから取り残された企業や資本へのアクセスに大きな障壁に直面している企業に到達することを目的として、運転資金を提供することで企業を支援します。

SF中小企業の回復融資資金がされるようになりました融資申請を受け付け。中小企業は、www.CALoanFund.orgで最大\$100,000をオンラインで申請できます。このプログラムは、KIVAと、メインストリートローンチ、ミッション経済開発庁、CDCスモールビジネスファイナンス、パシフィックコミュニティベンチャーズ、および全米アジア系アメリカ人連合を含む地元のコミュニティ開発金融機関（CDFI）と協力して、[カリフォルニア再建基金](#)を通じて運営されています。

SIAスコッチによる起業家精神基金-NEW

2021年7月13日以降、適格な中小企業の所有者は、SIAScotchによる起業家精神基金に申請することができます。25人の受賞者はそれぞれ10,000ドルの助成金に加えて、SIAスコッチウイスキーの創設者であり、起業家精神の旅の中で無数の課題を克服したキューバ系アメリカ人の第一世代起業家であるCarin Luna- Ostaseskiの指導を受けます。アプリケーションは、2021年8月10日午後6時（東部標準時間）に終了します。対象となる企業は次のことを行う必要があります。

- 多文化および/または色の人として識別される人によって51%以上所有されている
- 年間総収入が100万ドル未満の営利事業であること
- カリフォルニア州、フロリダ州、イリノイ州、ネバダ州、ニューヨーク州、テキサス州の少なくとも1つの州で事業を運営および/または実施する

もっと身を乗り出して、[ここに適用してください](#)。

提案依頼書-サウスイーストコミュニティセンターカフェリース

サンフランシスコ公益事業委員会（SFPUC）は、サンフランシスコの1550エバンスアベニューにある新しいサウスイーストコミュニティファシリティでカフェをリース、マーケティング、運営する資格のあるオペレーターを求めています。新しい建物は現在建設中であり、2022年1月に完成する予定です。建物の入り口近くの1階にある非調理カフェスペースも、213平方フィートのカウンタースペースで構成されます。109平方フィートの収納スペースと1500平方フィート以上の座席の非独占的使用として。SFPUCは、新しいカフェがカジュアルで手頃な価格の家族向けであり、地域社会にアピールする料理を提供することを想定しています。建物の居住者、近くの労働者、訪問者の数を考えると、飲み物、簡単な食事、テイクアウトの大きな市場が存在する可能性があります。さらに、カフェの運営者は、サイトでのイベントや会議のケータリングを提供する場合があります。

この提案依頼書の詳細とRFPドキュメントおよび添付ファイルへのアクセスについては、[ここをクリックしてください](#)。

ウェビナー：

コマーシャルエビクシオンモラトリアムウェビナー-2021年7月15日木曜日12:00 PM

ご存知かもしれませんが、商業的立ち退きのモラトリアムは、カリフォルニアで2021年9月30日まで延長されました。州法は、商業地主とテナントを管理する法律に関してサンフランシスコとすべての地方自治体ができることを管理しており、ニューサム知事の[大統領令N-08-21](#)は、以前の大統領令に記載された保護の期間を延長しました。モラトリアムは、逃した家賃を支払う義務を放棄しません。過去1年間に家賃を逃したお店がある場合は、返済計画を立てる時間を確保したいと思います。

質問に答え、必要なすべてのリソースを確保するために、OEWDは7月15日午後12:00にサンフランシスコ弁護士会とのウェビナーを開催します。このウェビナーでは、法律専門家とのライブQ&Aが行われます。[ここで登録します](#)。登録時に事前に質問を送信することもできます。[詳細については](#)、[モラトリアムに関するFAQ](#)と[詳細なガイダンス](#)をお読みください。

商業貸貸交渉-2021年7月20日火曜日午後3時（英語とスペイン語）

起業家のための法務サービスに参加して、1時間のウェビナーに参加し、中小企業の商業貸貸交渉を支援します。ウェビナーは、地元の法律事務所のボランティア弁護士によって提示されます。法的なビジネス問題に対する追加のサポートも共有されます。登録するには、ここをクリックして[ください](#)。詳細については、avargaslau@lccrsf.orgに電子メールを送信して[ください](#)。

コマーシャルリースバーチャルリーガルクリニック-2021年7月22日木曜日午後5時（英語とスペイン語）

L参加起業家のためのegalサービスを7月22日にND法的医院のための5-7pmから。プロボノの弁護士が中小企業に法律相談を提供するために利用できるようになります。スポット数に限りがございますので、事前のご登録が必要です。[こちらから](#)登録して[ください](#)。詳細については、LSE（415-543-9444 x217）に問い合わせるか、Ise@lccrsf.orgに電子メールを送信して[ください](#)。

資金RESOURCE UPDATES :

0%サンフランシスコ中小企業回復ローン基金-NEW

上記の詳細を参照してくださいでお知らせセクション。

SIAスコッチによる起業家精神基金-NEW

上記の「お知らせ」セクションの詳細を参照してください。

キッチンゼロSFグラント-OPEN

サンフランシスコ環境省のKitchenZero助成金を利用して、最大\$ 14,250で、食品廃棄物追跡ソフトウェアと食用食品寄付の調整により、余分な処分コストを削減しながら、必要なサンフランシスコを養うための無料の食用食品救助をサポートします。助成金の目的は、特にCOVID-19のパンデミックの際に、企業と協力して余剰の食用食品を必要としているコミュニティに再配布することです。あなたのビジネスのための14,250ドルは、無料の寄付の受け取りと非営利団体への余剰の食用食品の配達、および食品廃棄物ソフトウェア追跡ツールへのアクセスに充てられます。詳細については、[Kitchen Zero SFファクトシート](#)を確認し、ビジネスで協力できる3つの食品回収サービス/食品廃棄物防止パートナーを確認してください。助成金は、2021年9月まで先着順で利用できます。申請は不要です。

kelly.gaherty@sfgov.orgまたは415-355-3768のコマーシャルゼロウェイストアシスタントコーディネーターである[KellyGaherty](#)に連絡して、[今すぐ](#)サインアップしてください。

SBAの更新

Shuttered Venue Operators Grant (SVOG) -オープン

Shuttered Venue Operators Grant (SVOG) アプリケーションポータルは、ライブ会場、ライブ舞台芸術団体、美術館、映画館の運営者、ライブ会場のプロモーター、舞台プロデューサー、才能のある代表者が重要な経済的救済を申請できるようになりました。SVOGプログラムは、162億ドル以上の助成金に充てられました。これらの資金のうち、少なくとも20億ドルは、最大50人のフルタイム従業員がいる適格なSVOGアプリケーションのために予約されています。適格な申請者は、1回の助成金で最大1,000万ドルまで、総収入の45%に相当する助成金を受ける資格があります。SBAは、先入れ先出し法でSVOG申請を受け付け、申請を受け取ったときにそれぞれの優先期間に申請者を割り当てます。詳細および申請については、<https://www.svograntportal.sba.gov/s/>にアクセスしてください。

経済的傷害災害ローン (EIDL) -OPEN

COVID-19に対応して、中小企業の所有者は、経済的傷害災害ローン (EIDL) を申請して、財政的義務と運営費を賄うことができます。融資額は、30年間で3.75%の固定金利で最大\$ 500,000になる可能性があります。前払いのペナルティや手数料はありません。詳細と申し込みについては、sba.gov/eidlにアクセスして[ください](#)。

COVID-19関連の発表とリソースの最新情報を入手するには、<https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news>でe-newsにサインアップしてください。